平成29年度大分県高等学校新人大会サッカー競技実施要項

1. 主 催 大分県高等学校体育連盟 大分県教育委員会

2. 日 時 平成30年1月13日(土) 10:00~ 1回戦

14日(日) 10:00~ 2回戦 20日(土) 10:00~ 3回戦 21日(日) 10:00~ 準々決勝 27日(土) 10:00~ 準決勝 28日(日) 11:00~ 決 勝

3.会場 杵築フットボールセンター 1/13 別府市営実相寺サッカー場(人工芝) 1/13・14・20 大分県サッカー協会人工芝グラウンド 1/13・14・20 大分スポーツ公園サッカー場(Aコート) 1/21・27・28 大分スポーツ公園サブ競技場 1/21

- 4. 競技規則
- (1) 平成29年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2)選手の交替は、最大9名までの交代要員を主審に通告しておき、その中より 5名まで主審の許可を得て、交代することができる。
- (3) 退場を命じられた選手は、次の1試合の出場を自動的に停止する。以後については、大会の規律委員会で決定する。
- (4) 警告の累積を行う。本大会で2度警告を受けた選手は、次の1試合の出場を 停止する。
- (5) ユニホームについて
- ア) シャツの前・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。 ショーツの番号についてはつけることが望ましい。(尚、番号は1番から20番までの通し番号とする。)副のユニホームについても同様とする。
- イ) 正副2着を試合会場に携行すること。(フィールド・GKで上着・パンツ・ストッキング共に、各4色が必要になります。)
- ウ) 審判と同一色(黒)または類似色(紺)のシャツを用いることは出来ない。
- エ) 縞のユニホームには、30cm四方の台地に背番号を、10cm四方の台地 に胸番号をつけること。
- 5. 競技方法 (1)参加チームによるトーナメント方式により、優勝を決定する。 ただし、3位決定戦は行わない。
 - (2)試合時間は、70分とする。勝敗が決しない場合は20分の延長を行い、なお決しない場合は、PK方式により次回出場チームを決定する。 決勝戦において勝敗が決しない場合は、20分の延長を行い、なお、決しない場合はPK方式により九州大会出場順位を決定する。
- 6. 参加資格 (1) 平成29年度大分県高等学校新人大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
 - (2) 平成29年度(公財)日本サッカー協会、及び(一社)大分県サッカー協会に加盟 登録を完了した者とする。

- 7. 参加制限 (1) チーム編成は、引率教員1名・監督1名・コーチ1名・選手20名の計23 名とする。
 - (2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうちで、試合の出場できるのは、2名以内とする。外国籍の選手は、参加申し込みに明記のこと。
 - (3) 転校を伴わなくて他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、移籍後6ヶ月間は参加できない。
- 8. 参加者 選手(補欠を含むエントリー) 1人につき 加盟校600円・非加盟校1000円 負担金 大会当日会場で納入のこと。
- 9. 参加申込 (1) 申込期限 平成29年12月18日(月) 必着
 - (2)申込方法

申込書は、ホームページから入手し、下記により期限内に申込む。

- ア、様式により作成し、各1部印刷・捺印し下記宛に郵送する。
- イ. 校長の承認を得た申込書データはメールでも送信する。

nishio-shuuichi@oen.ed.jp (メール受付:12月18日 [月] 正午必着)

- (3)申込先 〒871-0024 中津市中央町1-6-83 中津北高等学校内 副専門委員長 西尾 秀一 あて
- 10. 出場権の 本大会の1・2位に、九州高校新人大会(2/17~20 宮崎県)の出場資格を 取得 与える。
- 11. 諸会議 (1)第2回専門委員会 平成29年12月19日(火)10時~ 大分工業高等学校 大会議室
 - (2)組合せ抽選は、委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 12. その他 (1) 出場チームは、必ず当該校の引率教員によって引率され、選手のすべての行動に対して、引率教員が責任を負うものとする。
 - (2) 試合開始70分前にマネージャーミーティングを実施し、その際ユニホーム のチェックを受け、メンバー表を提出すること。
 - (3) 試合球(人工皮革で検定5号球)は、各校持ち寄りとする。
 - (4) 選手の登録変更は本大会の<u>3日前</u>[1月10日(水)正午]までに、所定の用紙によって、メールで申し込むこと。なお、それ以後の変更は認めない。
 - (5) メンバー登録等で著しく不正のあった場合は、没収試合とする。
 - (6) 競技中の疾病・傷病などは大会本部で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参のこと。
 - (7) 各競技会場には迷惑をかけないよう十分注意し、使用後や帰途の際には必ず 後片付けを行うこと。
 - (8) 競技会場には、役員・選手用テントを設営するが、保護者等関係者以外の立ち入りは禁止する。
 - (9) 競技会場のベンチは、組み合わせ番号の若い方を、本部席からグラウンドを 見て左側ベンチとする。